



天敵利用によるハダニ・アブラムシ対策

時期		対象害虫	害虫防除	備考
8月		天敵に長く影響が残る剤は育苗後期には使用しない		
9月	重点防除期間	ハダニ・ホコリダニ アブラムシ・コナジラミ	モベントフロアブル	天敵導入45日前まで
		ハスモンヨトウ・アザミウマ	アニキ乳剤・プレオフロアブル	
		ハスモンヨトウ・ホコリダニ ハダニ・アザミウマ	コテツフロアブル + 気門封鎖剤	天敵導入14日前まで ミツバチ導入10日前まで
10月		アブラムシ・コナジラミ アザミウマ	モスピラン顆粒水溶剤	天敵導入14日前まで
		ハダニ・アザミウマ	アフーム乳剤 + 気門封鎖剤	天敵導入7日前まで
		ハダニ	気門封鎖剤	天敵が届く直前
11月		ハダニ	チリカブリダニ ミヤコカブリダニ	天敵に優しいダニ剤 散布可能回数 マイトコーネフロアブル →2回以内 ダニオーテフロアブル →2回以内 ダニコングフロアブル →1回
		アザミウマ・アブラムシ コナジラミ	ベネビアOD	
		アブラムシ	コレマンアブラバチ	
12月	天敵保護期間	ハダニ	ダニコングフロアブル	
		ハダニ	マイトコーネフロアブル	
		ハダニ	ダニオーテフロアブル	
1月		ハダニ	ダニオーテフロアブル	
2月		ハダニ	チリカブリダニ	
		ハダニ	ダニオーテフロアブル	
		アザミウマ	マッチ乳剤	
3月		アザミウマ・アブラムシ コナジラミ	ベネビアOD	
4月		アブラムシ・コナジラミ	ウララDF	
		アザミウマ	グレーシア乳剤	
5月		アザミウマ	アーデント水和剤 or スピノエース顆粒水和剤	天敵への影響大

天敵利用の心得

- ・ **最初が肝心！**
天敵は予防剤。害虫が増えている状態で放飼してもうまく防除できないため、初期防除の徹底と早期に十分量の天敵導入を！
- ・ **農薬の影響に注意！**
天敵に長期間影響が残る薬剤があるので導入前の農薬利用に注意が必要。天敵導入後は影響が小さい農薬を使用。
- ・ **効果が出るまであせらない！**
天敵の増殖には時間がかかるが、数世代経ち数が増えると害虫の急激な増加の抑制につながる。
- ・ **天敵と他の防除手段をうまく組み合わせよう！**
天敵と物理的防除等を組み合わせたIPMを実践することで相乗的な効果が発揮される。

チリカブリダニ

ハダニの天敵



赤く目立つので見つけやすい

体長：約0.4mm
食性：ハダニに特化
特徴
・移動能力に優れるが、ハダニがいないと定着できない
・ハダニ捕食後は体色が赤色に変化する

ミヤコカブリダニ

ハダニの天敵



見た目は地味で見つけにくい

体長：約0.3mm
食性：ハダニ以外に花粉、微小生物
特徴
・捕食量はチリカブリダニに劣るが広食性で飢餓耐性がある
・イチゴの花粉を餌にすることができるので定着性が高い

コレマンアブラバチ

アブラムシの天敵



体長：♀1.7~2.2mm, ♂1.7~2.0mm
寿命：7~10日間 (18~22℃)
産卵数：300~400個 (20~25℃)
活動温度：5~30℃
寄主：モモアカアブラムシ・ワタアブラムシ

アブラバチの成虫がアブラムシを探索する。

アブラムシの体内に産卵する。

紙コップに小分けして放飼
【注】直接地面に置かない。

マミー（寄生を受けたアブラムシ）から天敵が羽化する。

【効果のしくみ】

※注意 黄色の粘着トラップには若干誘引される

成虫の脱出口
成虫は飛翔してアブラムシを探索する

葉上のマミー

天敵が羽化した後のマミー

放飼後約2~3週間でマミーが確認できる

コレマンアブラバチ放飼のポイント



- ☆ばらまき厳禁
- ☆紙コップに小分けしてから5~6箇所/10aに設置
- ☆直射日光が当たらない葉陰に設置
- ☆水が入らないように紙コップを横向きに設置